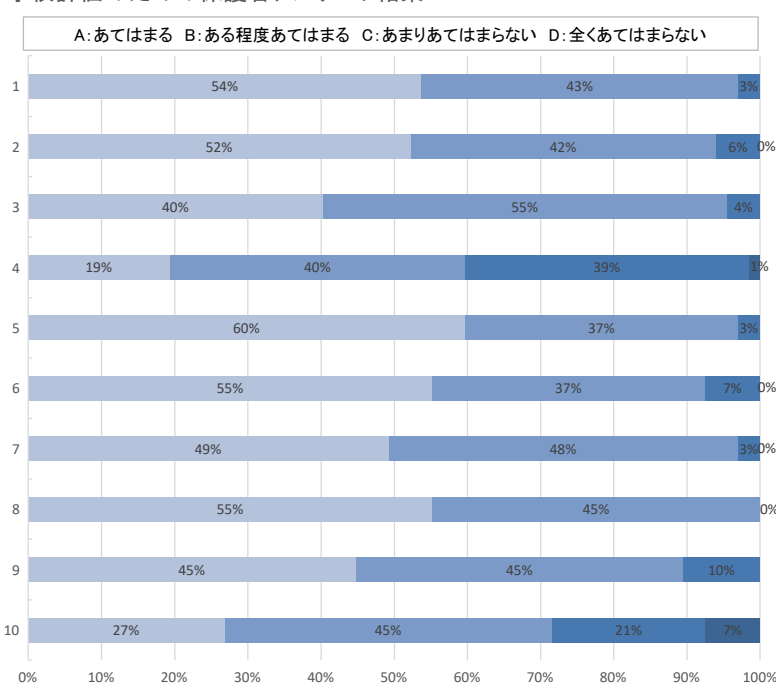


令和5年度 和知小学校 学校評価のための保護者アンケート結果(全校) 令和6年2月

	人数					%表示			
	A	B	C	D	合計	A	B	C	D
1	36	29	2	0	67	54%	43%	3%	0%
2	35	28	4	0	67	52%	42%	6%	0%
3	27	37	3	0	67	40%	55%	4%	0%
4	13	27	26	1	67	19%	40%	39%	1%
5	40	25	2	0	67	60%	37%	3%	0%
6	37	25	5	0	67	55%	37%	7%	0%
7	33	32	2	0	67	49%	48%	3%	0%
8	37	30	0	0	67	55%	45%	0%	0%
9	30	30	7	0	67	45%	45%	10%	0%
10	18	30	14	5	67	27%	45%	21%	7%

1	ホームページや学校だより、学級だよりを通じて学校や学級の取組の様子がよく分かる。
2	子どもは楽しく学校に通っている。
3	学級では一人一人の状況を的確に把握しながら、わかりやすく工夫した授業が行われている。
4	子どもは家庭学習の習慣を身に付け、ていねいに学習している。
5	子どもは進んで家族と会話をしたり挨拶をしたりしようとしている。
6	担任は児童のよさや課題をよく理解し、家庭との連携を図りながら指導に努めている。
7	担任は学級において望ましい人間関係を目指し、好ましい集団作りに努めている。
8	食事の重要性を理解し、児童の健康の保持増進をねらいに食育活動をすすめている。
9	子どもは学年の発達段階に応じて、生活習慣の大切さを理解し、健康な生活を送っている。
10	子どもとゲームやSNSの活用について約束を決めている。

学校評価のための保護者アンケート結果



上のグラフが示すように『おおむねよい』という評価をいただきました。ありがとうございました。

【1】⑧「食事の重要性を理解し、児童の健康の保持増進をねらいに食育活動をすすめている。」は、最も高い評価をいただきました。ご意見の中に「冬休みのカラーづくりの宿題が全年齢対象なことも内容もとても良かった。続けてほしい。」「給食がとてもおいしいようで毎日楽しみにしています。食を通して安定したメンタル、身体、思考力を身に付けたいと思っているので学校で食の大切さを教えていただくと嬉しく思います。」「食事アンケートは年に1回程度で。」とありました。食べることは生きることに直結しています。今後は家庭と連携して、食育を推進していきたいと思えます。

【2】①「ホームページや学校、学級だよりで学校、学級の取組がよく分かる」の項目は、ほとんどの方が「あてはまる」「ある程度あてはまる」と回答いただきました。「すぐるを活用したお知らせは、ポイントがわかりやすく良いと思う。」「学級通信が今年度少なかった。」というご意見がありました。本校では、様々な情報発信の方法を行っております。今年度は、PTA活動など必要に応じてすぐるで発信させていただきました。学級通信やホームページも含め、今後も発信内容や頻度については検討していきたいと思えます。

【3】最も評価が低かったのは④「家庭学習の習慣を身に付け、ていねいに学習している」でした。「のびのび学校生活をおくるのもよいが、学習面に力をもう少し入れてほしい。」「数日間休んだ後の勉強の遅れの対応。もう少し分からない所を見て欲しい。」「宿題を出さなくても怒られない。→宿題をしなくてもよいにつながらないかなあと感じます。」という意見をいただきました。今年度も保護者の方々の協力を得ながら「家庭学習がんばり週間」の取組を行ってきました。多くの子どもが家庭学習をがんばっている一方で、習慣化が未定着の部分もあります。家庭学習と授業がつながりのあるものとし、学力の向上を目指すことができるよう、宿題のやり方等をていねいに指導し、課題の出し方を工夫する等して、家庭学習を充実させていきたいと思えます。

【4】⑩「子どもとゲームやSNSの活用について約束を決めている。」の項目も昨年に引き続き低い評価となっています。本年度も全校児童対象に保健指導の中で、長時間のゲームやSNSの利用が身体に及ぼす影響について指導したり、中学年対象に、京都府警と連携し、SNSトラブルとそれを防ぐ方法について参観日に親子で講演を聞いていただいたりしました。高学年についても、スクールサポーターに薬物乱用防止教室や非行防止教室の中で、SNSにひそむ危険性について講義をしていただきました。今後は、家庭と連携を図りながら、約束を守ってSNSを利用できるよう指導していきます。ご家庭でも、⑩の項目について今一度児童とお話されるきっかけにしてくださいと幸いです。

【5】⑥「子どものよさや課題をよく理解し、家庭と連携している」と⑦「好ましい集団作りに努めている」の項目に関わる内容としては、様々なご意見をいただきました。「子どもの事をよく考えてくださり、子どもの思いや弱い所を理解し関わってくださり感謝しています。」「学校は楽しいようです。」「学校全体で子どものことをあたたかく見守っていただけて、子どもも安心して学校に通えていると思います。ありがとうございます。」「落ち着いて勉強ができるようになってきました。」「子どもの性格やがんばっていることなどよく理解していただき、関わってくださり感謝しています。」「担任の先生には、子ども達のことを考えて丁寧に対応していただいていると感じています。」「下校集会のスピーチ、今後の社会生活においてもとても重要だと思います。」「学校職員全員で一人一人の子どもの思いに耳を傾け、寄り添い、すべての子どもが安心して生き生きと生活できる楽しい学級、学校をつくりあげていけるようにさらに研鑽を積んで参りたいと思えます。

【6】その他「PTA活動などが負担に感じるようになってきた。」「PTAの意義や運営、朝のモニターなどの必要性について何のためにやっているのかを考えたお話しがよい。」というご意見もありました。今年度PTA本部役員の皆様を中心に、今後のPTAのあり方について協議しました。PTAの活動は、本校の子ども達にとってよりよい活動になることを大前提としています。「登校モニターなど、子ども達の命の安全は保護者自身がしっかりと守っていく必要がある。一方で、役員数や会議の設定などは見直していくとよい。」という意見にもとまりました。よりよいPTA活動になりますよう、今後は、保護者の皆様と一緒に取組を考えていきたいと思えます。具体的な内容は、次年度本部役員の皆様に引き継がれます。「防犯について構造上無理かもしれませんが強化してほしいです。」という意見につきましても、保護者の皆様と協力しながら、安全対策に努めます。

【7】「のびのびとの連携してほしい」というご意見もありました。気になることがある場合、担任が放課後児童クラブの様子を見に行くなどしています。学校職員が知り得た情報について、必要な場合は管轄されています町教育委員会に情報共有をしております。何かありましたら担任に相談していただくか、町教育委員会に直接お伝えいただけますようお願いいたします。

【8】「縦のつながり、地域とのつながり、和知小では当たり前と思っていたことが、他の学校にきいてもそんなことないと言われます。とても恵まれていると思えます。」「学校の雰囲気大好きです。」といったご意見もいただきました。子どもたちの成長を学校、家庭、地域と一緒に考えていけるよう連携を図ること大切にしていきたいです。今後は教職員一同、子どもたちや保護者の皆様とよりよい関係が築けるよう努めて参ります。

以上、保護者アンケートの集計結果とその分析についてお知らせしました。アンケートのていねいなご回答、ありがとうございました。